

議会運営委員会 協議事項 [令和7.6.16(月)午前10時]

1 議会運営委員会委員の辞任・選任について

2 議員の派遣について

3 前議長及び前副議長に対する感謝状贈呈について

4 定例会最終日の運営について

(1) 委員会審査の結果について

(2) 討論の通告者について

酒井豊実議員…
第 88 号議案 令和7年度浜松市一般会計補正予算(第1号)
第 92 号議案 浜松市総合体育館条例等の一部改正について
第 97 号議案 浜松市公園条例の一部改正について
第 101 号議案 令和7年度浜松市一般会計補正予算(第2号)
の4件に対する反対討論

(3) 市長提出追加事件について

選 第 5 号 浜松市監査委員選任について
選 第 6 号 浜松市職員懲戒審査委員会委員選任について
諮 第 3 号 人権擁護委員候補者推薦について

(4) 議会提出事件について

議長発議第11号 浜松市議会議会運営委員会委員辞任について
議長発議第12号 浜松市議会議会運営委員会委員選任について
選挙第4号 浜名学園組合議会議員補欠選挙について
選挙第5号 静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙について
発議案第5号 森の力再生事業の継続を求める意見書について
発議案第6号 認可地縁団体の運営が簡素化できるよう法令の改正を求める意見書
発議案第7号 若者の政治参加を促進する抜本的改革を求める意見書について
発議案第8号 データ主権の確保と国内CSP育成による持続可能なガバメントクラウドの実現を求める意見書について

発議案第9号 リハビリテーション専門職（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）
の確保や処遇改善を求める意見書について

議員の派遣について

鳥井徳孝前議長に対する感謝状贈呈について

加茂俊武前副議長に対する感謝状贈呈について

永年在職議員に対する表彰状贈呈について

(5) 議事日程・議事の順序について（別紙）

5 人事案件について

(1) 浜松市監査委員（4人中2人）

前 任 者	任 期	後 任 者	任 期
渥 美 誠	令和6. 6. 17 ～ 令和9. 4. 30		就任日 ～ 令和9. 4. 30
斉 藤 晴 明	令和6. 6. 17 ～ 令和9. 4. 30		就任日 ～ 令和9. 4. 30

(2) 浜松市職員懲戒審査委員会委員（5人中3人）

前 任 者	任 期	後 任 者	任 期
高 林 修	令和6. 6. 17 ～ 令和7. 10. 6		就任日 ～ 令和7. 10. 6
森 田 賢 児	令和6. 6. 17 ～ 令和7. 10. 6		就任日 ～ 令和7. 10. 6
上 田 晃 寿	令和4. 10. 7 ～ 令和7. 10. 6		就任日 ～ 令和7. 10. 6

(3) 人権擁護委員候補者（61人中13人）

現 任 者	任 期	後 任 者	任 期
山 中 千恵子	令和4. 10. 1～ 令和7. 9. 30		令和7. 10. 1～ 令和10. 9. 30
森 本 岳 二	令和4. 10. 1～ 令和7. 9. 30		令和7. 10. 1～ 令和10. 9. 30
荒 熊 由美子	令和4. 10. 1～ 令和7. 9. 30		令和7. 10. 1～ 令和10. 9. 30
伊 藤 郁 代	令和4. 10. 1～ 令和7. 9. 30		令和7. 10. 1～ 令和10. 9. 30
平 林 ひづる	令和4. 10. 1～ 令和7. 9. 30		令和7. 10. 1～ 令和10. 9. 30
寺 田 清 子	令和4. 10. 1～ 令和7. 9. 30		令和7. 10. 1～ 令和10. 9. 30
山 口 登	令和4. 10. 1～ 令和7. 9. 30		令和7. 10. 1～ 令和10. 9. 30
武 田 憲 幸	令和4. 10. 1～ 令和7. 9. 30		令和7. 10. 1～ 令和10. 9. 30
鈴 木 隆 幸	令和4. 10. 1～ 令和7. 9. 30		令和7. 10. 1～ 令和10. 9. 30

鈴木 誠	令和4. 10. 1～ 令和7. 9. 30		令和7. 10. 1～ 令和10. 9. 30
宗田 たづ子	令和4. 10. 1～ 令和7. 9. 30		令和7. 10. 1～ 令和10. 9. 30
加藤 範房	令和4. 10. 1～ 令和7. 9. 30		令和7. 10. 1～ 令和10. 9. 30
那須田 政廣	令和4. 10. 1～ 令和7. 9. 30		令和7. 10. 1～ 令和10. 9. 30

6 9月定例会の質問等について

(1) 9月定例会のスケジュールについて（別紙）

(2) 質問について

ア 質問者の数

	代表質問	一般質問
自由民主党浜松	1人	2人
市民クラブ	—	1人
公明党	1人	—
創造浜松・国民民主党浜松	1人	—
日本共産党浜松市議団	—	1人
	3人	4人

イ 質問日別の人数

	代表質問	一般質問
9月24日（水）	3人	—
9月25日（木）	—	4人
	3人	4人

ウ 質問通告期限 …… 9月16日（火）正午

エ 質問順序

	代表質問	一般質問
1 日 目	1 自由民主党浜松 2 公明党 3 創造浜松・国民民主党浜松	
2 日 目		1 市民クラブ 2 3 4

令和7年6月11日

浜松市議会議長 高林 修 様

浜松市議会議会運営委員会

委員 倉 田 清 一



辞 任 願

このたび都合により、議会運営委員会委員を辞任したいので、委員会条例第12条の規定により許可されるようお願い出ます。

浜松市議会交渉団体及び運営委員候補者（~~異動~~）届

名 称	自由民主党浜松
運 営 委 員 候 補 者	加茂 俊武

上記のとおり、運営委員会規程第4条の規定により届け出ます。

令和 7 年 6 月 11 日

浜松市議会議長 高林 修 様

代表者の氏名 平野 岳子

議員派遣一覧表

地方自治法第100条第13項及び会議規則第153条の規定により、下記のとおり議員を派遣する。

記

1 静岡州市町議会議員研修会

目 的	場 所	期 間	派 遣 議 員
静岡州市議会議長会並びに静岡県町村議会議長会の共催により行われる研修会に参加し、「AI、自動運転、医療 DX—現代の先端テクノロジーは、産業や社会をどう変えていくか」に関する講演を聴講することにより、議員の資質向上及び見聞を広める。	静岡県コンベンションアーツセンター 「グランシップ」 (静岡市)	令和7年7月11日	馬塚 彩矢香 鈴木 恵 鈴木 裕之 藤田 典良 辻村 公子 酒井 豊実 小黒 啓子 森田 賢児 山崎 とし子 大城 七瀬 花井 洋介 石津 陽子 中野 和幸 神間 郁子 小野田 康弘 露木 里江子 久米 丈二 井田 博康 北 島 定 遠山 将吾 太田 利実保 丸 英之 幸田 恵里子 岩田 邦泰 鈴木 真人 齋藤 和志 平野 岳子 松本 康夫 加茂 俊武 倉田 清一 須藤 京子 湖東 秀隆 関 イチロー 松下 正行 北野谷 富子 戸田 誠 高林 修 鳥井 徳孝 花井 和夫 渥 美 誠

令和7年6月10日

浜松市議会議長 高 林 修 様

浜松市議会総務委員会
委員長 小野田 康 弘

委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第100条の規定により報告します。

記

1 委員会開会の月日 6月10日

2 審査の結果

事 件 番 号	件 名	審査結果	備考
第88号議案	令和7年度浜松市一般会計補正予算（第1号） 第1条（歳入歳出予算の補正）中 第1項 第2項中 歳入予算中 第23款 繰越金 第2条（繰越明許費）中 公共建築物長寿命化推進事業 第3条（債務負担行為の補正）中 引佐最終処分場地区すべり災害復旧工事費 第4条（地方債の補正）	原案可決	
第93号議案	浜松市税条例の一部改正について	同	
第94号議案	浜松市手数料条例の一部改正について（別表一般・税の項）	同	
第100号議案	浜松市非常勤の特別職の報酬及び費用弁償並びにその支給条例の一部改正について	同	
第101号議案	令和7年度浜松市一般会計補正予算（第2号） 第1条（歳入歳出予算の補正）中 第1項 第2項中	同	

事 件 番 号	件 名	審査結果	備考
	歳入予算中 第18款 国庫支出金 第23款 繰越金		

令和7年6月10日

浜松市議会議長 高 林 修 様

浜松市議会厚生保健委員会
委員長 山 崎 とし子

委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第100条の規定により報告します。

記

1 委員会開会の月日 6月10日

2 審査の結果

事 件 番 号	件 名	審査結果	備考
第 88 号議案	令和7年度浜松市一般会計補正予算（第1号） 第1条（歳入歳出予算の補正）中 第2項中 歳入予算中 第18款 国庫支出金中 第1項 国庫負担金 第2項 国庫補助金中 第2目 民生費国庫補助金 第19款 県支出金中 第1項 県負担金 第2項 県補助金中 第2目 民生費県補助金 歳出予算中 第3款 民生費 第3条（債務負担行為の補正）中 福祉交流センター指定管理運営費 ふれあい交流センター湖東外2施設指定管理 運営費（ふれあい交流センター湖東、ふれあ い交流センター湖南、ふれあい交流センター 陽だまり） ふれあい交流センター江之島外2施設指定管 理運営費（ふれあい交流センター江之島、ふ	原案可決	

事 件 番 号	件 名	審査結果	備考
	れあい交流センター可美、ふれあい交流センター青龍) ふれあい交流センター竜西外 2 施設指定管理運営費（ふれあい交流センター竜西、ふれあい交流センター浜北、浜北社会福祉会館） ふれあい交流センターいたや外 1 施設指定管理運営費（ふれあい交流センターいたや、ふれあい交流センター萩原）		
第 89 号議案	令和 7 年度浜松市病院事業会計補正予算（第 1 号）	原案可決	
第 101 号議案	令和 7 年度浜松市一般会計補正予算（第 2 号） 第 1 条（歳入歳出予算の補正）中 第 2 項中 歳出予算中 第 4 款 衛生費	同	

令和7年6月10日

浜松市議会議長 高 林 修 様

浜松市議会環境経済委員会
委員長 岩 田 邦 泰

委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第100条の規定により報告します。

記

1 委員会開会の月日 6月10日

2 審査の結果

事 件 番 号	件 名	審査結果	備考
第 88 号議案	令和7年度浜松市一般会計補正予算（第1号） 第1条（歳入歳出予算の補正）中 第2項中 歳入予算中 第18款 国庫支出金中 第2項 国庫補助金中 第3目 衛生費国庫補助金 歳出予算中 第4款 衛生費 第2条（繰越明許費）中 ごみ収集事業（平和清掃事業所費） 南部清掃センター事業（ごみ収集事業） 第3条（債務負担行為の補正）中 勤労会館解体事業費 観光バス公共駐車場指定管理運営費	原案可決	
第 95 号議案	浜松市観光バス公共駐車場条例の一部改正について	同	
第 96 号議案	浜松市土地改良事業賦課金徴収条例の一部改正について	同	
第 101 号議案	令和7年度浜松市一般会計補正予算（第2号） 第1条（歳入歳出予算の補正）中	同	

事 件 番 号	件 名	審査結果	備考
	第2項中 歳出予算中 第7款 商工費		

令和7年6月10日

浜松市議会議長 高 林 修 様

浜松市議会建設消防委員会
委員長 井 田 博 康

委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第100条の規定により報告します。

記

1 委員会開会の月日 6月10日

2 審査の結果

事 件 番 号	件 名	審査結果	備考
第88号議案	令和7年度浜松市一般会計補正予算（第1号） 第1条（歳入歳出予算の補正）中 第2項中 歳入予算中 第18款 国庫支出金中 第2項 国庫補助金中 第7目 土木費国庫補助金 第19款 県支出金中 第2項 県補助金中 第6目 土木費県補助金 第25款 市債中 第1項 市債中 第7目 土木債 歳出予算中 第8款 土木費 第3条（債務負担行為の補正）中 三ヶ日地域バス運行業務委託費 安間川公園外2施設指定管理運営費（安間川公園、ゆたか緑地、ゆたか第2緑地） 住宅使用料等コンビニエンスストア収納事業費	原案可決	

事 件 番 号	件 名	審査結果	備考
第 90 号 議 案	令和 7 年度浜松市水道事業会計補正予算（第 1 号）	原案可決	
第 91 号 議 案	令和 7 年度浜松市下水道事業会計補正予算（第 1 号）	同	
第 97 号 議 案	浜松市公園条例の一部改正について	同	
第 98 号 議 案	浜松市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について	同	

令和7年6月10日

浜松市議会議長 高 林 修 様

浜松市議会市民文教委員会
委員長 久 米 丈 二

委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第100条の規定により報告します。

記

1 委員会開会の月日 6月10日

2 審査の結果

事 件 番 号	件 名	審査結果	備考
第 88 号議案	令和7年度浜松市一般会計補正予算（第1号） 第1条（歳入歳出予算の補正）中 第2項中 歳入予算中 第17款 使用料及び手数料 第18款 国庫支出金中 第2項 国庫補助金中 第9目 教育費国庫補助金 第19款 県支出金中 第2項 県補助金中 第8目 教育費県補助金 第24款 諸収入 第25款 市債中 第1項 市債中 第1目 総務債 歳出予算中 第2款 総務費 第10款 教育費 第3条（債務負担行為の補正）中 男女共同参画・文化芸術活動推進センター指 定管理運営費 茶室指定管理運営費	原案可決	

事 件 番 号	件 名	審査結果	備考
	水窪総合体育館指定管理運営費 舞阪総合体育館外 1 施設指定管理運営費（舞阪総合体育館、舞阪乙女園グラウンド） 四ツ池運動施設指定管理運営費 天竜 B & G 海洋センター指定管理運営費 雄踏文化センター指定管理運営費 賀茂真淵記念館指定管理運営費 積志図書館指定管理運営費 北図書館外 1 施設指定管理運営費（北図書館、都田図書館） 浜北図書館指定管理運営費		
第 92 号議案	浜松市総合体育館条例等の一部改正について	原案可決	
第 94 号議案	浜松市手数料条例の一部改正について（別表市民生活の項）	同	
第 99 号議案	浜松市立高等学校授業料等に関する条例の一部改正について	同	
第 101 号議案	令和 7 年度浜松市一般会計補正予算（第 2 号） 第 1 条（歳入歳出予算の補正）中 第 2 項中 歳入予算中 第 24 款 諸収入 歳出予算中 第 10 款 教育費	同	

議長発議第 11 号
令和 7 年 6 月 17 日

浜松市議会議会運営委員会委員辞任について

浜松市議会委員会条例第 12 条の規定に基づき、次の浜松市議会議会運営委員会委員から辞任願が提出されたので、辞任の許可を求める。

浜松市議会議長 高 林 修

委員 倉 田 清 一

浜松市議会議会運営委員会委員選任について

浜松市議会委員会条例第 7 条第 1 項の規定に基づき、浜松市議会議会運営委員会委員を次のとおり指名する。

浜松市議会議長 高 林 修

委員 加 茂 俊 武

選 挙 第 4 号
令和 7 年 6 月 17 日

浜名学園組合議会議員補欠選挙について

浜名学園組合同規約第 8 条第 1 項の規定に基づき、浜名学園組合議会議員 4 人の選挙を求める。

浜松市議会議長 高 林 修

選 挙 第 5 号
令和 7 年 6 月 17 日

静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙について

静岡県後期高齢者医療広域連合規約第9条第3項の規定に基づき、静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を求める。

浜松市議会議長 高 林 修

発議案第5号
令和7年6月17日

森の力再生事業の継続を求める意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のとおり提出する。

発議者	浜松市議会議員	久	米	丈	二
	同	井	田	博	康
	同	太	田	利実保	
	同	丸		英	之
	同	岩	田	邦	泰
	同	齋	藤	和	志
	同	平	野	岳	子
	同	倉	田	清	一

提案理由

森の力再生事業は令和7年度で第2期計画の最終年度となるが、事業の重要性に鑑み、次期計画として事業を継続するよう求めるため、本意見書を提出する。

森の力再生事業の継続を求める意見書

森林は、水源涵養や土砂流出防止などの公益的機能を有しており、市民全体に様々な恩恵をもたらしている。

森の力再生事業は、緊急性や困難性が高い荒廃森林において、強度間伐、災害による風倒木の整理、放置竹林の伐採等により「森の力」の回復を図るものであり、本市では、平成18年度の制度開始から令和6年度末までで約3500ヘクタールの実績を上げている。近年頻発する局地的な集中豪雨を受け、災害に強い強靱な森づくりへの市民意識は高まっており、事業継続への期待感も高まっている。

一方、令和6年度から開始された森林環境税は、森林環境譲与税として地方自治体へ一定のルールにより交付され、森林整備等に必要な地方財源の安定的確保につながるとともに、国内の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等への森林・林業分野による環境整備の効果が期待されている。

同譲与税は関連法により、森林整備だけでなく林業関係の人材育成及び市民・企業を含めた木材利用の促進、またそれらの啓発への取組を用途とすることとなっており、所有者が整備できない荒廃森林の再生を目的とした森の力再生事業とは、その目的を異としている。

これらの2つの事業は、まさに両輪の関係であり、それぞれの目的に沿い、その効果を発現することで、森林の公益的機能を最大限に発揮し、住民にその恩恵を与えるものである。

よって、森の力再生事業は令和7年度で第2期計画の最終年度となるが、県においては、事業の重要性に鑑み、次期計画として事業を継続するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年6月17日

浜松市議会議員 高 林 修

静岡県知事 様

発議案第6号
令和7年6月17日

認可地縁団体の運営が簡素化できるよう法令の改正を求める意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のとおり提出する。

発議者	浜松市議会議員	久	米	丈	二
	同	井	田	博	康
	同	太	田	利実保	
	同	丸		英	之
	同	岩	田	邦	泰
	同	齋	藤	和	志
	同	平	野	岳	子
	同	倉	田	清	一

提案理由

認可地縁団体の運営が簡素化できるよう、認可地縁団体の構成員全員の意思表示を要する重要事項の範囲を限定し、毎年 of 定例的な総会での表決は世帯単位で可能となるよう、要件を緩和するとともに、認可地縁団体の不動産の登記に関する登録免許税の減免措置を講ずるよう求めるため、本意見書を提出する。

認可地縁団体の運営が簡素化できるよう法令の改正を求める意見書

自治会・町内会など一定の区域に住所を有する者の地縁に基づいて形成された「地縁による団体」について、地域的な共同活動を円滑に行うため、市町村長の認可を受けたときはその規約に定める目的の範囲内において、権利を有し、義務を負う制度（以下、「認可地縁団体制度」という。）が平成3年の地方自治法改正により設けられた。

その後の法改正を経て、認可地縁団体制度により、それまで自治会・町内会等の地縁による団体が、不動産等の登記ができなかったことによる様々な問題が解消された効果は大きい。

反面、現場では、運用の煩雑さに起因する問題も生じている。特に、その区域に住所を有する全ての個人をその構成員とすることから、総会ごとに構成員の出席を求めることとなるが、実際に出席することが困難な生後間もない乳幼児や小・中学生等も委任状の提出対象となり、結局のところ、法定代理人の親が表決権を行使することとなる。

自治会・町内会は、原則として、全世帯加入を組織原理とする任意の地縁組織であり、その団体意思はこれまで、世帯単位で1票とする表決により決定してきた。したがって、地域における共同活動を円滑に行うことを目的とする認可地縁団体であっても、表決を世帯単位とすることに一定の合理性がある。

たとえ、地域に住む者全員に構成員としての権利があるとしても、役員の負担はできる限り軽減し、持続可能性を担保する必要があることから、その運営は簡素で効率的であるべきである。

また、地縁団体の目的が公益である性質上、一定の要件を満たせば、不動産の登記に関する登録免許税を減免するなどの措置を講ずるべきである。

よって、国においては、認可地縁団体の運営が簡素化できるよう、以下の点について関係法令の改正を強く要望する。

記

- 1 認可地縁団体の構成員全員の意思表示を要する重要事項の範囲を、法人の設立、解散、財産の取得や処分に限定するなど、毎年 of 定例的な総会での表決は世帯単位で可能となるよう、要件を緩和すること。
- 2 認可地縁団体の不動産の登記に関する登録免許税の減免措置を講ずること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年6月17日

浜松市議会議員 高 林 修

衆議院議長	様	参議院議長	様
内閣総理大臣	様	内閣官房長官	様
総務大臣	様	財務大臣	様
法務大臣	様		

若者の政治参加を促進する抜本的改革を求める意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のとおり提出する。

発議者	浜松市議会議員	久	米	丈	二
	同	井	田	博	康
	同	太	田	利実保	
	同	丸		英	之
	同	岩	田	邦	泰
	同	齋	藤	和	志
	同	平	野	岳	子
	同	倉	田	清	一

提案理由

被選挙権年齢について、様々な権利が得られると同時に相応の義務を負うことになる成人年齢との均衡や、選挙権年齢と被選挙権年齢を一致させている国際的な潮流を踏まえて引下げを行うとともに、若者の政治参画を促進するため、供託金の在り方や主権者教育の拡充などの必要な支援等について、抜本的な改革を行うよう求めるため、本意見書を提出する。

若者の政治参加を促進する抜本的改革を求める意見書

我が国の被選挙権は、公職選挙法により衆議院議員・地方議会議員については満25歳以上、また、参議院議員については満30歳以上と規定されている。この被選挙権について、最高裁判所においては、被選挙権は選挙権と表裏一体の関係にある重要な権利であり、被選挙権（立候補の自由）は「憲法第15条1項の趣旨に照らし、基本的人権の一つとして、憲法の保障する重要な権利である」（最大判昭和43年12月4日）との見解が示されている。

我が国では、成人年齢及び選挙権年齢である満18歳になると、親の同意なしに会社を設立し代表取締役役に就任することが可能となり、また裁判員や検察審査員として重大な刑事事件等にも関与することができるにもかかわらず、被選挙権年齢は満25歳以上となっている。

一方でOECD加盟国では、下院での被選挙権年齢は満18歳以上が23か国、60.5%と最も多くなっており、我が国の衆議院議員のように25歳以上というのは、5か国、13.2%と少数派となっているのが現状である。また、選挙権年齢と被選挙権年齢を18歳以上と統一している国も過半数を超えている。

よって、国においては、様々な権利が得られると同時に相応の義務を負うことになる成人年齢との均衡や、選挙権年齢と被選挙権年齢を一致させている国際的な潮流を踏まえ、被選挙権年齢については、引下げを行うとともに、若者の政治参画を促進するため、供託金の在り方や主権者教育の拡充など、必要な支援等について、抜本的な改革を行うことを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年6月17日

浜松市議会議長 高 林 修

衆議院議長	様	参議院議長	様
内閣総理大臣	様	内閣官房長官	様
総務大臣	様		

発議案第8号
令和7年6月17日

データ主権の確保と国内C S P 育成による持続可能な
ガバメントクラウドの実現を求める意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のとおり提出する。

発議者	浜松市議会議員	久	米	丈	二
	同	井	田	博	康
	同	太	田	利実保	
	同	丸		英	之
	同	岩	田	邦	泰
	同	齋	藤	和	志
	同	平	野	岳	子
	同	倉	田	清	一

提案理由

データ主権の確保と経済安全保障の観点から、地方自治体が安心してガバメントクラウドを活用できる環境整備に向け、国内C S P の育成支援を強力に進めるとともに、クラウドロックインの課題を解消するため必要な財政措置を講じるよう求めるため、本意見書を提出する。

データ主権の確保と国内C S P 育成による持続可能な
ガバメントクラウドの実現を求める意見書

令和6年12月24日に成立した情報通信技術を活用した行政の推進等に関する法律の一部改正により、ガバメントクラウドの導入が推進されている。しかし、現状では海外のクラウドサービス提供事業者（以下、「C S P」という。）への依存度が高く、データ主権及び経済安全保障の観点から、以下の懸念が生じている。

まずは、データ主権の確保の問題である。海外C S Pに依存することで、我が国の重要なデータが外国政府の法的要求により開示されるリスクが存在する。これは、国民のプライバシー保護や国家の主権に関わる重大な問題である。併せて、一度、特定のC S Pを選択すると、他のC S Pへの移行が難しくなるクラウドロックインの問題もデータ主権に関しての課題となる。

さらに、現在国内データセンターにデータ保管する国内のC S Pは限られており、地方自治体がガバメントクラウドへ移行する際に実質的な選択肢が乏しい状況である。そのため、国内C S Pを育成し、地方自治体が安心して利用できる環境を整備することが急務と考える。併せて、現在の移行スケジュールについては、全国の地方自治体が同時期にガバメントクラウドへ移行することを目指しており、ベンダーの対応力不足やデジタル人材の不足、価格の高騰などの問題が懸念される。

よって、国においては、データ主権の確保と経済安全保障の観点から、地方自治体が安心してガバメントクラウドを活用できる環境整備に向け、国内C S Pの育成支援を強力に進めるとともに、クラウドロックインの課題を解消するため必要な財政措置を講じることを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年6月17日

浜松市議会議長 高 林 修

衆議院議長	様	参議院議長	様
内閣総理大臣	様	内閣官房長官	様
総務大臣	様	デジタル大臣	様

発議案第9号
令和7年6月17日

リハビリテーション専門職（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）の確保や
処遇改善を求める意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のとおり提出する。

発議者	浜松市議会議員	久	米	丈	二
	同	井	田	博	康
	同	太	田	利	実保
	同	丸		英	之
	同	齋	藤	和	志
	同	平	野	岳	子
	同	倉	田	清	一

提案理由

リハビリテーション専門職の給与引上げが確実に行われるよう措置するとともに、地域におけるリハビリテーション専門職の確保や処遇改善に向けた取組を推進するよう求めるため、本意見書を提出する。

リハビリテーション専門職（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）の
確保や処遇改善を求める意見書

リハビリテーションの目的は、事故やけがによる身体機能不全の回復に加え、高齢や脳の病気による心身機能低下を改善させることである。

昨今では、高齢者はもとより認知症の方や障害者への支援、子供の発達支援、メンタルヘルスケアなど多くの分野で必要とされており、クオリティー・オブ・ライフ（ＱＯＬ）の向上についても期待されている。

リハビリテーションには、理学療法や作業療法、言語聴覚療法があり、それぞれ理学療法士、作業療法士、言語聴覚士（以下、「リハビリテーション専門職」という。）が行っているが、その給与額は長年変化がなく、他職種と比較して伸び率が劣っている。低賃金構造は優秀な人材の流出や担い手不足を招き、リハビリテーションの質の低下にもつながりかねない。

国においては、令和６年度診療報酬改定において、リハビリテーション専門職の賃上げ措置を決定したところであるが、リハビリテーション専門職団体協議会が令和６年９月に実施した「リハビリテーション専門職の処遇改善に関する実態調査」において、医療施設では約３割、介護・福祉施設では約４割の施設で給与の引上げが行われていない実態が明らかとなった。

リハビリテーション専門職の処遇改善は喫緊の課題であることから、今後は給与水準の底上げや継続的な昇給に向けた抜本的な対策が必要である。

よって、国においては、リハビリテーション専門職の給与引上げが確実に行われる措置と地域におけるリハビリテーション専門職の確保や処遇改善に向けた取組を推進するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和７年６月17日

浜松市議会議員 高 林 修

衆議院議長	様	参議院議長	様
内閣総理大臣	様	内閣官房長官	様
厚生労働大臣	様	経済産業大臣	様

議 事 日 程 (第 1 1 号)

令和7年6月17日(火) 午前10時開議

- 第 1 会議録署名議員指名
- 第 2 第 88 号 議 案 令和7年度浜松市一般会計補正予算(第1号)
- 第 3 第 89 号 議 案 令和7年度浜松市病院事業会計補正予算(第1号)
- 第 4 第 90 号 議 案 令和7年度浜松市水道事業会計補正予算(第1号)
- 第 5 第 91 号 議 案 令和7年度浜松市下水道事業会計補正予算(第1号)
- 第 6 第 92 号 議 案 浜松市総合体育館条例等の一部改正について
- 第 7 第 93 号 議 案 浜松市税条例の一部改正について
- 第 8 第 94 号 議 案 浜松市手数料条例の一部改正について
- 第 9 第 95 号 議 案 浜松市観光バス公共駐車場条例の一部改正について
- 第10 第 96 号 議 案 浜松市土地改良事業賦課金徴収条例の一部改正について
- 第11 第 97 号 議 案 浜松市公園条例の一部改正について
- 第12 第 98 号 議 案 浜松市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について
- 第13 第 99 号 議 案 浜松市立高等学校授業料等に関する条例の一部改正について
- 第14 第100号 議 案 浜松市非常勤の特別職の報酬及び費用弁償並びにその支給条例の一部改正について
- 第15 第101号 議 案 令和7年度浜松市一般会計補正予算(第2号)
- 第16 選 第 5 号 浜松市監査委員選任について
- 第17 選 第 6 号 浜松市職員懲戒審査委員会委員選任について
- 第18 諮 第 3 号 人権擁護委員候補者推薦について
- 第19 議長発議第11号 浜松市議会議会運営委員会委員辞任について
- 第20 議長発議第12号 浜松市議会議会運営委員会委員選任について
- 第21 選 挙 第 4 号 浜名学園組合議会議員補欠選挙について
- 第22 選 挙 第 5 号 静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙について
- 第23 発 議 案 第 5 号 森の力再生事業の継続を求める意見書について
- 第24 発 議 案 第 6 号 認可地縁団体の運営が簡素化できるよう法令の改正を求める意見書について
- 第25 発 議 案 第 7 号 若者の政治参加を促進する抜本的改革を求める意見書について
- 第26 発 議 案 第 8 号 データ主権の確保と国内CSP育成による持続可能なガバメントクラウドの実現を求める意見書について

- 第 27 発議案第 9 号 リハビリテーション専門職（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）の確保や処遇改善を求める意見書について
- 第 28 議員の派遣について
- 第 29 鳥井徳孝前議長に対する感謝状贈呈について
- 第 30 加茂俊武前副議長に対する感謝状贈呈について
- 第 31 永年在職議員に対する表彰状贈呈について

議 事 の 順 序 （第5日）

令和7年6月17日（火）午前10時開議

- 1 開 議 の 宣 告
- 2 表 彰 状 伝 達
- 3 会議録署名議員指名
- 4 議 題 の 宣 告……

〔	自 日程第 2 第 88 号 議 案	〕
〔	至 日程第 15 第 101 号 議 案	〕

14 件
- (1) 委 員 長 報 告……

〔	(1) 総 務 委 員 長	〕
〔	(2) 厚生保健委員長	〕
〔	(3) 環境経済委員長	〕
〔	(4) 建設消防委員長	〕
〔	(5) 市民文教委員長	〕
- (2) 委員長報告に対する質疑
- (3) 討 論
- (4) 採 決……別紙「採決の順序」のとおり
- 5 選 第 5 号 上 程……日程第 16（監査委員選任）
 ※除斥対象議員退席
- (1) 説 明
- (2) 質 疑
- (3) 委員会付託省略
 (討 論)
- (4) 採 決
- 6 選 第 6 号 上 程……日程第 17（職員懲戒審査委員会委員選任）
 ※除斥対象議員退席
- (1) 説 明
- (2) 質 疑
- (3) 委員会付託省略
 (討 論)
- (4) 採 決
- 7 諮 第 3 号 上 程……日程第 18（人権擁護委員候補者推薦）
- (1) 説 明
- (2) 質 疑
- (3) 委員会付託省略
 (討 論)
- (4) 採 決

- 8 議長発議第11号上程……日程第19（議会運営委員会委員辞任）
（1）採 決
- 9 議長発議第12号上程……日程第20（議会運営委員会委員選任）
（1）採 決
- 10 選挙第4号上程……日程第21（浜名学園組合議会議員補欠選挙）
（議長の指名推選）
- 11 選挙第5号上程……日程第22（静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙）
（投票）
- 12 発議案第5号から発議案第9号まで上程
 〔 自 日程第23（森の力再生事業の継続を求める意見書）
 至 日程第27（リハビリテーション専門職（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）の確保や
 処遇改善を求める意見書）
（1）議事手続省略
（2）採 決……別紙「採決順序」のとおり
- 13 議員の派遣について上程……日程第28（議員の派遣について）
（1）採 決
- 14 感謝状贈呈……〔 日程第29（鳥井徳孝前議長に対する感謝状贈呈）
 日程第30（加茂俊武前副議長に対する感謝状贈呈）
- 15 表彰状贈呈…… 日程第31（永年在職議員に対する表彰状贈呈）
- 16 閉会の宣告

採 決 の 順 序

令和7年6月17日（火）午前10時開議

1 日程第2 第88号議案から日程第15 第101号議案に至る14件の採決について

- (1) 日程第2 第88号議案 1件……**起立採決**
- (2)

{	自 日程第3 第89号議案	3件……簡易採決
	至 日程第5 第91号議案	
- (3) 日程第6 第92号議案 1件……**起立採決**
- (4)

{	自 日程第7 第93号議案	4件……簡易採決
	至 日程第10 第96号議案	
- (5) 日程第11 第97号議案 1件……**起立採決**
- (6)

{	自 日程第12 第98号議案	3件……簡易採決
	至 日程第14 第100号議案	
- (7) 日程第15 第101号議案 1件……**起立採決**

2 日程第23 発議案第5号から日程第27 発議案第9号に至る5件の採決について

- (1)

{	日程第23 発議案第5号	4件……簡易採決
	日程第26 発議案第8号	
- (2) 日程第27 発議案第9号 1件……**起立採決**

日程表（案）

（ 会期 自 9月5日（金） の48日間 至 10月22日（水） ）

令和7年9月定例会

月 日	曜 日	会 議 名	開議時刻	会議場所	会 議 の 内 容	備 考
8月20日	水	総務委員会 厚生保健委員会 環境経済委員会 建設消防委員会 市民文教委員会	午前10時	第1委員会室 第2委員会室 第3委員会室 第4委員会室 第5委員会室	各種報告事項等	
21日	木					
22日	金					
23日	(土)					
24日	(日)					
25日	月					
26日	火					※意見書・請願 提出期限…午後5時
27日	水					
28日	木					
29日	金	議会運営委員会 全 員 協 議 会	午前10時 午後1時30分	第1委員会室 全 員 協 議 会 室	1 第3回定例会の運営について 2 その他 1 議会運営委員会の協議結果について 2 その他	○招集告示 ○議案配付（一般・特別 会計決算以外）
30日	(土)					
31日	(日)					
9月1日	月					
2日	火					
3日	水					
4日	木					
5日	金	本 会 議	午前10時	議 場	1 諸般の報告 2 議案及び企業会計決算上程、説明、休憩 （議案・企業会計決算説明会）、企業会計決算 意見の発表、質疑、委員会付託 3 その他	
6日	(土)					
7日	(日)					
8日	月	総務委員会 厚生保健委員会 環境経済委員会 建設消防委員会 市民文教委員会	午前9時30分	第1委員会室 第2委員会室 第3委員会室 第4委員会室 第5委員会室	付託議案審査（一般・特別会計決算以外）	
9日	火					※討論通告期限（一般 ・特別会計決算 以外）…正午
10日	水					
11日	木	議会運営委員会	午前10時	第1委員会室	1 本会議2日目の運営について 2 その他	○議案配付（一般・ 特別会計決算）
12日	金	全 員 協 議 会 本 会 議 決算審査特別委員会 （ 全 体 会 ）	午前9時30分 午前10時 午後1時30分	全 員 協 議 会 室 議 場 全 員 協 議 会 室	1 議会運営委員会の協議結果について 2 その他 1 委員長報告、質疑、（討論）、採決 2 一般・特別会計決算上程、説明、質疑 3 決算審査特別委員会の設置について 4 決算審査特別委員会委員・正副委員長選任 5 委員会付託 6 その他 1 健全化判断比率及び資金不足比率並びに内部統制 評価報告書の報告、一般・特別会計決算の説明、 監査意見発表 2 分科会の設置及び運営について 3 その他	
13日	(土)					
14日	(日)					
15日	(月)					〔敬老の日〕
16日	火					※質問通告期限…正午

月 日	曜日	会 議 名	開議時刻	会議場所	会 議 の 内 容	備 考
17日	水					
18日	木					
19日	金					
20日	(土)					
21日	(日)					
22日	月	議 会 運 営 委 員 会	午 前 10 時	第 1 委 員 会 室	1 本会議 3 日目及び 4 日目の運営について 2 意見書等の調整について 3 その他	
23日	(火)					〔秋分の日〕
24日	水	全 員 協 議 会	午前 9 時 30 分	全 員 協 議 会 室	1 議会運営委員会の協議結果について 2 その他	
		本 会 議	午 前 10 時	議 場	代表質問	
25日	木	本 会 議	午 前 10 時	議 場	一般質問	
26日	金					
27日	(土)					
28日	(日)					
29日	月	決 算 第 2 分 科 会	午前 9 時 30 分	全 員 協 議 会 室	一般・特別会計決算審査	
30日	火	決 算 第 1 分 科 会	午前 9 時 30 分	全 員 協 議 会 室	一般・特別会計決算審査	
10月1日	水	決 算 第 2 分 科 会	午前 9 時 30 分	全 員 協 議 会 室	一般・特別会計決算審査	
2日	木	決 算 第 1 分 科 会	午前 9 時 30 分	全 員 協 議 会 室	一般・特別会計決算審査	
3日	金	決 算 第 2 分 科 会	午前 9 時 30 分	全 員 協 議 会 室	一般・特別会計決算審査	
		決 算 第 1 分 科 会	午後 1 時 30 分	全 員 協 議 会 室	一般・特別会計決算審査	
4日	(土)					
5日	(日)					
6日	月					
7日	火					※第 2 分科会指摘事項等 提出期限…午後 3 時
8日	水	決 算 審 査 特 別 委 員 会 (第 2 分 科 会 指 摘 事 項 等 検 討 会 議)	午 前 10 時	第 1 委 員 会 室	指摘事項等の調整	〔非公開〕 (当局出席不要) ※第 1 分科会指摘事項等 提出期限…午後 3 時
9日	木	決 算 審 査 特 別 委 員 会 (第 1 分 科 会 指 摘 事 項 等 検 討 会 議)	午 前 10 時	第 1 委 員 会 室	指摘事項等の調整	〔非公開〕 (当局出席不要)
10日	金	決 算 審 査 特 別 委 員 会 (指 摘 事 項 等 決 定 会 議)	午 前 10 時	第 1 委 員 会 室	指摘事項等の調整	〔非公開〕 (当局出席不要) ※締めくり質疑 通告期限…午後 3 時
11日	(土)					
12日	(日)					
13日	(月)					〔スポーツの日〕
14日	火					
15日	水					
16日	木					
17日	金	決 算 審 査 特 別 委 員 会 (全 体 会)	午前 9 時 30 分	全 員 協 議 会 室	1 分科会報告、締めくり質疑、意見表明、採決 2 指摘事項・附帯意見の調整(当局出席不要) 3 その他	
18日	(土)					
19日	(日)					
20日	月					※討論通告期限…正午
21日	火	議 会 運 営 委 員 会	午 前 10 時	第 1 委 員 会 室	1 定例会最終日の運営について 2 その他	
22日	水	全 員 協 議 会	午前 9 時 30 分	全 員 協 議 会 室	1 議会運営委員会の協議結果について 2 その他	
		本 会 議	午 前 10 時	議 場	1 決算審査特別委員長報告、質疑、(討論)、採決 2 その他	